

十日町地域 稲作生育速報（令和8年7月30日）

十日町農業普及指導センター・十日町地域農業振興協議会魚沼米振興部会

- 出穂期が平年より早まっており、収穫時期も平年より早まる見込みです。
- 出穂期後25日間は、飽水管理（土壌が湿った状態）を継続しましょう。
- 斑点米カメムシ類の被害を防ぐために、適期に薬剤防除しましょう。

【コシヒカリの生育状況】

○出穂期が平年より早まっており、5月中旬植えコシヒカリは出穂期を迎えています。

○穂肥の施用が進み、葉色は維持されています。

《生育データ（7月30日現在）※指標値は出穂期時点》

調査地点	田植日	葉色（SPAD値）			出穂期	備考
		7/30	指標値 (出穂期)	差		
十日町(小黒沢) 標高 150m	5/13 (稚苗)	35.1	32.0	+3.1	7/27 (平年差-4)	穂肥①：7/11 (N1.4kg/10a) 穂肥②：7/20 (N1.4kg/10a)
川西(上野) 標高 170m	5/17 (稚苗)	33.5	32.0	+1.5	7/30 (平年差-4)	穂肥①：7/15 (N1.0kg/10a) 穂肥②：7/22 (N1.5kg/10a)
松之山(兎口) 標高 430m	5/26 (中苗)	34.9	33.0	+1.9	8/4頃 (平年差-4)	穂肥①：無し 穂肥②：7/24 (N1.2kg/10a)
津南(米原) 標高 450m	5/27 (中苗)	35.3	32.0	+3.3	8/7頃 (平年差-1)	全量基肥体系

【気象予報】北陸地方の1か月予報（新潟地方気象台7月30日発表）

気温	降水量	日照時間
高い	平年並か少ない	平年並か多い

【今後の管理】

1 穂肥施用（コシヒカリ）

- ・分施肥体系・全量基肥体系ともに、出穂期前に葉色が淡い場合は、追加穂肥を出穂期3日前までに窒素成分1.0kg/10aを上限に施用しましょう。

2 飽水管理

- ・出穂期後25日間（高温の場合は30日間）は、飽水管理（土壌が湿った状態）を継続し、根の活力を維持しましょう。
- ・常時湛水は、根を傷め、倒伏にもつながるため避けましょう。
- ・異常高温やフェーン現象時には速やかにかん水し、乾燥による障害を防ぎましょう。



3 病虫害対策

（1）斑点米カメムシ類

- ・斑点米カメムシ類（特に中晩生品種でも加害するアカスジカスミカメ）が平年に比べ多発生しており、斑点米の多発生が懸念されます。

- ・出穂期が早まっているため、薬剤の散布適期も早まっています。可能な方は、斑点米カメムシ類の防除時期を早めましょう。
- ・水田内のノビエ等イネ科雑草の穂やホタルイは、斑点米カメムシ類を誘因するため、速やかに除去しましょう。

表 出穂期予想から見た薬剤散布時期のめやす（7月30日現在）

移植時期	品種	出穂期予想	薬剤散布時期	
			粒剤	粉・液剤
5月中旬植	コシヒカリ (標高 100～200m)	7月30日	7/30～8/6	8/2～8/6
5月下旬植	コシヒカリ (標高 300～500m)	8月5日	8/5～8/12	8/8～8/12
	にじのきらめき	8月8日	8/8～8/15	8/11～8/15
	新之助	8月9日	8/9～8/16	8/12～8/16

※薬剤の散布適期

粒 剤：出穂期～出穂期7日後

粉・液剤：出穂期3日後（穂揃い期）～出穂期7日後

前回(7/21)から変更しました

（2）いもち病

- ・新之助を中心に葉いもちの発生が複数地点で確認されています。
- ・いもち病に弱い品種（新之助、従来コシヒカリなど）では、ほ場をこまめに観察し、葉いもちの病斑が見られる場合は、速やかに葉いもち防除を行うとともに、穂いもちの予防防除も確実に行いましょう。

4 収穫計画

- ・出穂期が平年より早まっており、収穫時期も平年より早まる見込みです。
- ・所有施設の能力も考慮して、収穫計画を早めに立てましょう。

表 収穫適期のめやす（出穂期後の積算温度）（7月30日現在）

移植時期	品種	積算温度	出穂期 (例)	収穫適期のめやす※	
		通常		十日町	津南
5月中旬植	五百万石	975℃	7月16日	8月24日	8月25日
	つきあかり	1,100℃	7月19日	9月1日	9月3日
	こがねもち	1,000℃	7月22日	9月1日	9月3日
	コシヒカリ (標高 100～200m)	1,000℃	7月30日	9月9日	
5月下旬植	コシヒカリ (標高 300～500m)	1,000～ 1,050℃	8月5日	9月19日	
	にじのきらめき	1,100～ 1,200℃	8月8日	9月26日	9月29日
	新之助	1,050℃	8月9日	9月24日	9月27日

※十日町は標高 170m、津南は標高 452mの気温により算出。コシヒカリ(標高 100～200m)は標高 170m、コシヒカリ(標高 300～500m)は標高 452mの気温により算出

※高温で登熟した場合は、2日程度早く（積算温度で-50℃）収穫

十日町農業普及指導センター（作物担当）

TEL 025-757-5516・6061

HP http://www.pref.niigata.lg.jp/tokamachi_nogyo/suito.html



←LINE 水稻情報は
こちらから

こまめな休憩と水分補給で
熱中症を予防しましょう！